

VMware仮想化環境に最適なストレージソリューション

HP 3PAR StoreServ FlexRecovery™ Software

仮想化環境の ストレージはこれが前提

無駄な投資の抑制
(スケールアウト)

無駄な投資を抑制しつつ、仮想化環境のメリットの1つである柔軟な拡張性を阻害しないためにもストレージはスケールアウト拡張は仮想化環境のストレージ要件に欠かせない機能です。

サーバー負荷の
オフロード
(VAAI)

集約による負荷の集中を避け、サーバーリソースを有効活用するためにも、仮想化環境のストレージ要件として、サーバー負荷をオフロードするVAAIの利用がお奨めです。

高可用性
高信頼性

集約によりあらゆるシステムが統合されたストレージに格納されます。そのストレージの障害は全てのシステムに波及します。統合ストレージに高い信頼性、可用性が望まれるのは言うまでもありません。

**当然HP 3PAR StoreServは、上記の機能を有しています。
でも本当はもっと大規模な仮想化環境だと大切なこと
があるのではないのでしょうか？**

X86ベースのストレージで
VAAIやシンプロ、UNMAP等のが
適切に処理できるのか？

より大容量が必要になった場合、
電源やスペース等のファシリティに
与える負荷は現実的なものだろうか？

全ての仮想マシンを高速なディスクに
格納するのは、規模が大きくなると
コスト負担が現実的ではない。

大規模、大容量になれば
なるほどバックアップは
難しくなるよね？



大規模仮想化環境向けストレージ

解決策:

HP 3PAR StoreServ



HP 3PAR StoreServは、第4世代の専用ASIC「HP 3PAR Gen4 ASIC」(以下、3PAR Gen4 ASIC)を搭載したミッドレンジからハイエンドまで対応可能なポートフォリオを持つストレージです。3PAR Gen4 ASICでは、RAIDリビルド処理の高速化やワークロードの分散、処理負荷の軽減などを実現します。また専用ハードウェアならではの高集約・高密度により、電源やスペースといったファシリティ負荷を軽減します。階層化により、ドライブタイプやRAIDレベルなどのディスク特性が異なるストレージ階層を最大3階層まで構築することにより、コストを最適化することが可能です。



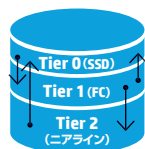
専用ASIC “3PAR Gen4”

他社のストレージは多くの機能をソフトウェアで処理しています。そのため、オーバーヘッドが発生してストレージの機能をフルに発揮できないこともあります。3PAR StoreServでは、ASICで処理を行うことで性能劣化を起こさずに各機能を利用できます。



高集約・高密度

ストレージ専用に設計されたハードウェアが高い集約率を実現します。2台のコントローラと2.5”ドライブを最大24台搭載可能なディスクエンクロージャを2Uの筐体に格納可能です。最大240台のディスクを42Uラックの半分以下(20U)のスペースに収まります。



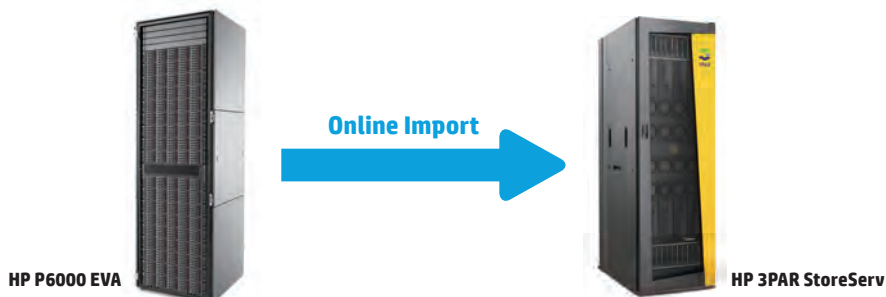
階層化

データブロックのパフォーマンスを常時監視し、アクセス頻度に応じて自動的にデータを再配置します。ディスクの利用効率を高め、適材適所にデータの領域を割り当てることができます。

ここが違う! HP P6000 EVAからの スムーズな移行が可能

HP EVA to 3PAR Online Importソフトウェアにより、Command View EVAを使用して、HP P6000 EVAから3PAR StoreServにデータを迅速かつ容易に移動できます。使い慣れたCommand View EVA管理ツールを活用するため、3PARの経験のない管理者でも困難なプロセスとなることはほとんどありません。

仮想化環境でデータを移動するための一般的な方法であるVMware Storage vMotionとは異なり、Online Importは、アレイツアアレイ方式で動作します。vMotionは、データをアレイからサーバーにコピーし、次いで別のアレイにそれをコピーすることによって、データを移動します。サーバーを通してプロセスを実行するためのパフォーマンスおよび管理のオーバーヘッドが高く、かなりの複雑さとエラー率を伴います。Online Importを利用することで、管理者に負担をかけることなく、HP P6000 EVAから3PAR StoreServへ移行可能です。



大規模仮想化環境のバックアップ

解決策:

FlexRecovery™ Software



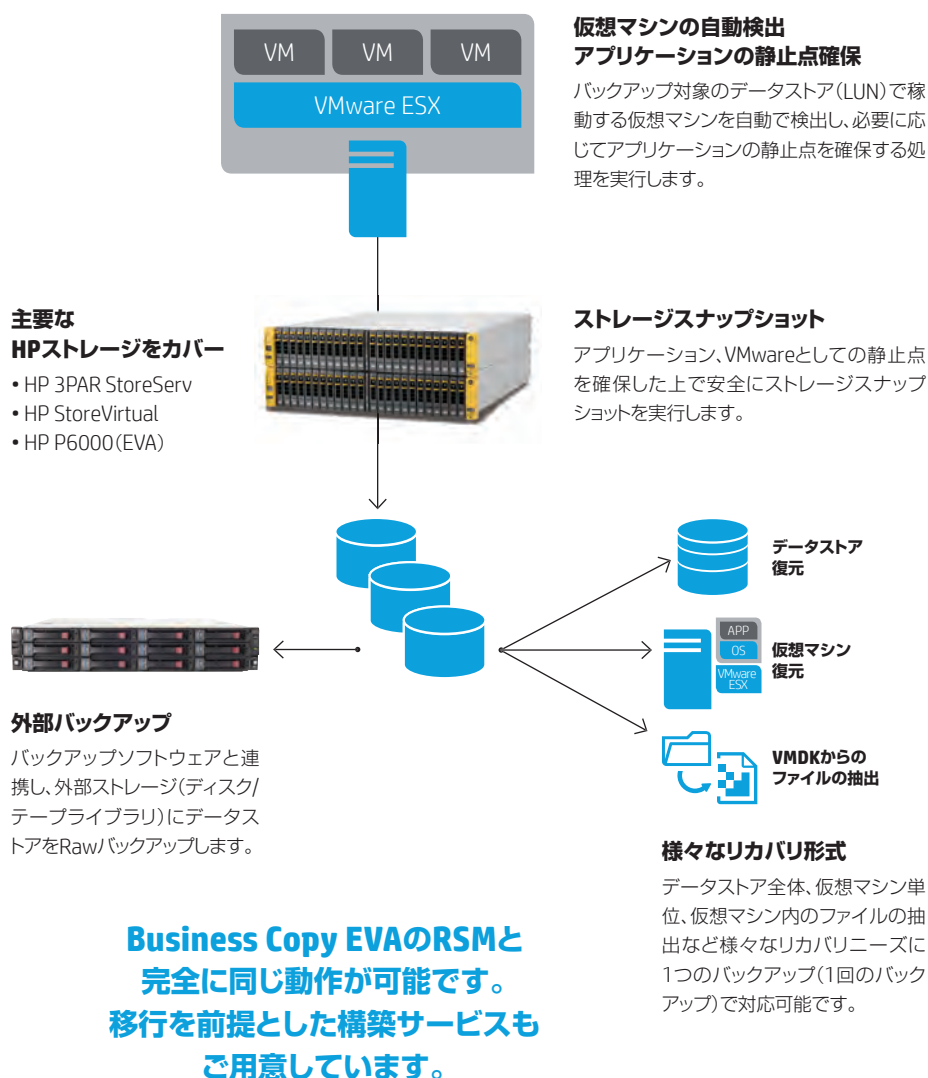
FlexRecovery™ Softwareは、主要なHPストレージをサポートするVMware 仮想化環境の統合バックアップ・リカバリソリューションです。

バックアップ実行の一元化




対象となるデータストア(ストレージのLUN)上で稼動する仮想マシンを自動で検出し、必要に応じてアプリケーションの静止点を確保するための処理(スクリプト)を実行します。その後、ストレージのスナップショットを実行します。仮想マシン作成ごとのバックアップの設定は不要です。保護されない仮想マシンの発生を防ぎ、リスクを最小にします。また外部ストレージへのバックアップも可能です。ストレージのスナップショット/複製を外部ストレージへバックアップすることでサービス提供中の仮想マシンが稼動するESXホストに負荷がかかりません。

リカバリ操作の一元化

複数の製品の連携でバックアップされた仮想マシンのリカバリ操作は、複数の製品にまたがり複雑なものになります。この操作を一元化し、1つのGUIから全ての操作を完了させることが可能です。複数製品のスキルがない運用者でも簡単に、かつ迅速にリカバリすることが可能になり、システムのアップタイムを向上します。またデータストア(ストレージのLUN)単位のリカバリだけでなく、仮想マシン単位や仮想マシン内のファイル単位でのリカバリ等、様々なリカバリニーズに対応します。




HP 3PAR StoreServ ラインアップと仕様一覧

	7200	7400	10400	10800
				
説明および使用方法	IT as a serviceの提供をサポートする仮想データセンターおよびクラウドデータセンター向けのTier1ストレージ。膨大な数の仮想マシンを統合し、アプリケーションからデータへの完全なアクセスを実現。			
HP 3PAR ASIC	Gen4	Gen4	Gen4	Gen4
コントローラーノード	2	2 ~ 4	2 ~ 4	2 ~ 8
内蔵 Gigabit Ethernet ポート	対応	対応	対応	対応
ファイバーチャネルホストポート	4 ~ 12(8Gb/s)	4 ~ 24(8Gb/s)	0 ~ 96(8Gb/s)	0 ~ 192(8Gb/s)
iSCSIホストポート	0 ~ 4(10GbE)	0 ~ 8(10GbE)	0 ~ 16(10GbE)	0 ~ 32(10GbE)
ディスクドライブ	8 ~ 144	8 ~ 480	16 ~ 960	16 ~ 1,920
ドライブシャーシ	0 ~ 5	0 ~ 18	2 ~ 24	2 ~ 48
ドライブタイプ(混合可能)	SSD、エンタープライズSAS、ニアラインSAS	SSD、エンタープライズSAS、ニアラインSAS	ファイバーチャネル、ニアライン(エンタープライズSATA)、SSD(コントローラーノードペアあたり最大128)	ファイバーチャネル、ニアライン(エンタープライズSATA)、SSD(コントローラーノードペアあたり最大128)
最大容量(概算)	250TB	864TB	800TB	1600TB
キャビネット	HP 10000 G2シリーズラック、HP Intelligentシリーズラック、またはサードパーティ製 EIA標準19インチキャビネット		HP 3PAR 2-M キャビネットまたはサードパーティ製 EIA 標準19インチ キャビネット	HP 3PAR 2-M キャビネット

FlexRecovery™ Software 仮想化環境のバックアップ・リカバリ


製品概要

複雑化した仮想化環境における、確実なバックアップ実行の一元制御とリカバリ操作の一元化を実現した、仮想化環境に最適なデータ保護ソリューションです。単一のバックアップソースに対して複数のリカバリ単位が利用できるため、目的に応じた最適なリストア手段を選択できます。




3PAR StoreServ P6000 EVA Store Virtual

主要なHP製ストレージとVMwareの完全な連携を実現



1つのフルバックアップから様々なリストアニーズに対応



Dashboard
5 Step Recovery
直感的に操作可能なGUI


導入メリット

1. 仮想マシン全体を安全に保護することができます。
2. ダイナミックな環境変化に対しても、個々の設定変更なく運用ができます。
3. 仮想マシンにバックアップの負荷がかかりません。

機能と特長

- ESX内の仮想マシンを自動検出して動作します。
- LUN、ファイル、仮想マシン単位でリストアすることができます。
- 仮想環境および物理環境でのLUNマウントが可能です。
- 直感的に操作可能な日本語GUIコンソールから「5ステップ・リカバリ」が可能です。
- HP Storage (3PAR StoreServ, P6000 EVA, StoreVirtual)に対応しています。
- バックアップソフトウェアと連携させて外部バックアップも可能です。

横河レンタ・リース株式会社が開発する製品FlexRecovery™ Softwareは、販売パートナーとして日本ヒューレット・パッカード株式会社から提供します。

 **安全に関するご注意** ご使用の際は、商品に添付の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。水、湿気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ
03-5749-8340 月～金 9:00～19:00 土 10:00～17:00(日、祝祭日、年末年始および5/1を除く)
 HP 3PAR StoreServに関する情報は <http://www.hp.com/jp/3par>

Microsoft、WindowsおよびWindows NTは、米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
 Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Atom、Intel Core、Core Inside、Intel vPro、vPro Inside、Celeron、Celeron Inside、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、Xeon、Xeon Inside、Ultrabook は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。
 FlexRecoveryは、横河レンタ・リース株式会社の登録商標です。
 記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
 記載事項は2013年3月現在のものです。本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。
 © Copyright 2013 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本カタログは、環境に配慮した用紙と植物性大豆インキを使用しています。 

日本ヒューレット・パッカード株式会社
 〒136-8711 東京都江東区大島2-2-1

横河レンタ・リース株式会社
 〒180-0006 東京都武蔵野市中町1-19-18 武蔵野センタービル3F

